

「救命救急法講習会」

2年次生が「介護福祉基礎」の授業で「救命救急法講習会」に臨みました。AEDを実際に使用しての心肺蘇生法や三角巾を用いて怪我をしたときの対処法など、様々な救命救急について学習しました。生徒からは「胸骨圧迫をするときは、『もしもしカメよ』の曲のスピードで、AEDが来るまで続けるべきだとわかった」「もし人が倒れていたらすぐに息があるか確認し、救急車を呼んで、助けも呼び、必要に応じて胸骨圧迫もできるようになりたい」等の感想があげられました。普段の生活でも活用できることがたくさんあるので、活かしていければと思います。

